小規模多機能型居宅介護「サービス評価」　総括表

平成30年度

法人名	立石薬品株式会社	代表者	立石美井
事業所名	もといちばのまんてん星	管理者	後藤　みずほ

法人・事業所の特徴	当社の理念である「安心・笑顔で・生きがいづくり」を念頭に置き、家族のように温かいサービスを提供出来るよう心がけております。地域の方々には、運営推進会議を通じて地域活動へ参加させていただいたり、利用者様の情報を共有させていただいたりと交流を深めております。

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援ｾﾝﾀｰ	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	0人	2人	0人	0人	1人	0人	9人	0人	12人

項　目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A．事業所自己評価の確認	事業所内の研修を個別に実施する	常勤職員は取り組みが確認できた 発言が少ない職員がいるということなので、そのようなところを改善したらいいと思います	改善計画は具体的になっていると思います。 連絡用ノートが２種類あり（連絡ノート、気づきノート）細かく書かれており良いと思うので続けてほしい	個別に事業所内・外の研修を実施する
B．事業所のしつらえ・環境	事業所の内・外を清潔にし、地域の方が入りやすい環境を整える	事業所も清潔に保たれている	玄関にいろいろ飾ってあり、ホッとするような明るい感じでいいと思います。 窓が多く明るいデイルームになっていると思います	引き続き、事業所内外を清潔にして地域の方が入りやすい環境を整える
C．事業所と地域のかかわり	区長と地域行事などの確認、施設行事の確認を行い、地域行事・施設行事を通じて地域への関わりを継続できるようにする	行事に多く参加できて、地域の方々と関わりを持つことができた	挨拶は出来ているし、防災訓練をはじめ、その他の行事にも参加されていますので良いと思います。	区長と地域行事、施設行事の確認を行い、地域と交流できる場を作り地域との関わりを継続できるようにする
D．地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	運営推進会議などを通じて民生委員及び区長と”利用者以外の心配な方”の情報共有をし、対応する	利用者以外の心配な方の情報を共有できなかった	心配な方はいるのですが、家族が協力的でない人もいるので、どこまで話ができるのか難しいところがある 施設と地域が協力して関われたらいいのかなと思います	行事や地域の心配な方の情報を共有し、対応する
E．運営推進会議を活かした取組み	半年に一度以上、運営推進会議で事例検討を行う 心配な方の情報を区長、民生委員に確認する	会議に参加、情報共有し、参加できなかった職員にはミーティングなどで情報を共有し改善につなげている	家族の方の意見がもう少し聞けたらいいと思いました	区長や民生委員に、その都度確認し、心配な人があった時に事例検討をしていく

F．事業所の 防災・災害対策	区長と事業所の防災マニュアル、地区の防災マニュアルを確認し一体となった対応を検討する	地域の防災訓練にも参加しているし、施設の防災訓練に区長、地域の方に参加していただいている	区で応援できることは協力していきます 防災マニュアルをもっと具体的にしたほうがいいのではないか	区長と防災マニュアルを確認、一体となった対応を検討する 事業所の受け入れ態勢を構築していく